

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスこころ遊園

公表日 2025年12月26日

利用児童数 2025年10月20日 27名

回収数 23

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|----|---|----|---------------|-----|-------|-----|---|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 21 | 2 | | | | ・1階ホール、和室、2階ホール、相談室を主に活動で使用しています。また、駐車場や地域資源である丸内公園も活用しながら、安全に配慮しつつ支援をしています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 19 | 2 | | 2 | | ・厚労省の人員配置基準では、定員10名に対し保育士もしくは児童指導員を2名以上配置となっています。こころ遊園では児童発達支援管理責任者の他に、保育士2名、児童指導員2名を配置して支援を行っています。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 21 | 1 | | 1 | | ・全館バリアフリーとなっており、利用する子どもに合わせた構造化も行なっていますが、情報が古いものであったり等不足している所もあるかと思います。気になる点ありましたらご連絡ください。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 22 | 1 | | | | ・主に支援前に掃除を行っています。気になる点ありましたらご連絡ください。 |
| 適切な 支援 の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 21 | 1 | | 1 | | ・日々の直接的な支援の他、ご家族からの情報を基に、ご本人に合った支援を行っています。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 21 | | | 2 | | ・さくらんぼ共生園ホームページの情報公開のページに支援プログラム（PDFファイル）を公表しています。ご確認ください。 |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 23 | | | | | ・定期的な面談、モニタリングを基に、ご本人の状況に合わせた個別支援計画を作成しています。 |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 20 | 1 | | 2 | | ・ガイドラインに合わせた支援計画を作成しています。放課後等デイサービスガイドラインはこども家庭庁のホームページにて公開されていますので、ご確認ください。 |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 22 | | | 1 | | ・個別支援計画に沿った支援を行っています。 |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 19 | 2 | | 2 | | ・利用者さんの好きな活動を優先しつつ支援していく特色のため、プログラムが固定化しがちですが、季節の活動や調理活動等の活動も取り入れながら、プログラムが固定化しないように活動を計画していきたいと思っています。 |
| 保護 者 へ | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 8 | 6 | 2 | 7 | | ・外出支援時に、地域のこどもたちと一緒にすることはありますが、交流の機会を設定することはありませんでした。地域交流の第一歩として、今年度は他の放課後等デイサービス事業所との合同レクリエーションに参加しています。今後も可能な活動を検討していきます。 |
| | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 23 | | | | | ・契約時に丁寧な説明を心掛けています。 |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 22 | 1 | | | | ・丁寧な説明を心掛けています。 |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 17 | 2 | 1 | 3 | | ・例年明けに外部の講師をお招きしての発達支援セミナーや、ペアレントメンターによるサポートファイル講座＆茶話会を開催しています。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 23 | | | | | ・登降園時にお話できないご家庭に関しては、連絡帳の活用や、面談時に状況をお伝えし合い、共通理解に努めています。 |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 21 | | 1 | 1 | | ・主に個別支援計画の更新時に面談させていただいていますが、それ以外でも面談や助言等随時受け付けています。お気軽にお声がけください。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 22 | 1 | | | | ・ご本人だけでなく、ご家族の気持ちにも寄り添い、共感的な支援が出来るよう今後も努めます。 |

| | | | | | | | | |
|---------------------------------|----|--|----|---|---|---|---|--|
| の 説 明 等 | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 7 | 6 | 3 | 7 | ・保護者同士の交流の機会があれば参加したいと思っている。 | ・保護者会の立ち上げ等は職員保護者の皆さんの負担を考えると難しいところがありますが、例年ごろごろ遊園主催のセミナーや、サポートファイル講座の茶話会等、保護者の皆さんが交流できる機会を設けています。ご要望があればごろごろ遊園保護者単独での交流の場も企画出来ればと思います。 |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 21 | 1 | 1 | | | ・相談は随時受け付けております。苦情等の申立先についても重要事項説明書に記載しておりますのでご確認ください。周知に関して不十分な点が無いよう、契約時や重要事項の説明時に周知を徹底していきます。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 22 | | | 1 | | ・面談や連絡帳等を活用しながら、ご本人やご家族との意思の疎通が円滑に行われるよう今後も配慮していきます。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 13 | 5 | | 5 | | ・年4回程度、事業所通信（ごろごろだより）を発行しています。また、さくらんぼ共生園ホームページの情報公開のページにて、自己評価の結果等を公表しています。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 23 | | | | | ・ご家族やご本人が安心して事業所をご利用できるよう、個人情報の管理について、事業所内でも再確認しながら適切に取り扱っています。 |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 17 | 2 | | 4 | | ・法人にて策定した『事故・災害発生時の処理要綱』に基づき対応しています。契約時にマニュアルの存在は必ずお伝えしているかと思いますが、内容に關しての説明は割愛させていただいた方もいらっしゃるかもしれません。ごろごろ遊園事務室内に保管しておりますので、ご覧になりたい方はお知らせください。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 16 | 2 | | 5 | | 主に長期休みに児童発達支援事業、さくらんぼ共生園と合同で避難訓練を行い、子どもたちにも参加してもらっている他、職員は毎月避難訓練、訓練用水消火器を使用した消火訓練を行っています。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 20 | 2 | | 1 | | ・昨年度より安全計画の策定が義務付けられており、当事業所でも安全計画を策定した上で支援を行っています。内容について確認したい方はご連絡ください。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 21 | 1 | | 1 | | ・今年度、緊急を要する事故等の発生はありませんでしたが、怪我やトラブルの程度によっては、連絡帳だけでなく電話にて状況の説明等をさせていただきました。 |
| 満 足 度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 23 | | | | ・「ごろごろ行きたい」と言われる。支援者の名前を呼び、顔を見て会話できるようになった。 | ・ご本人が安心して通所できるよう、今後も留意していきます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 23 | | | | ・「ごろごろにいく」と張り切っている。 | ・今後も、ご本人の成長をサポートしつつも、楽しんで通所していただけるよう、活動内容等検討しながら支援していきます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 23 | | | | | ・ご意見ご要望等ありましたら、いつでもご連絡ください。 |